

財源について

1 建設費財源内訳

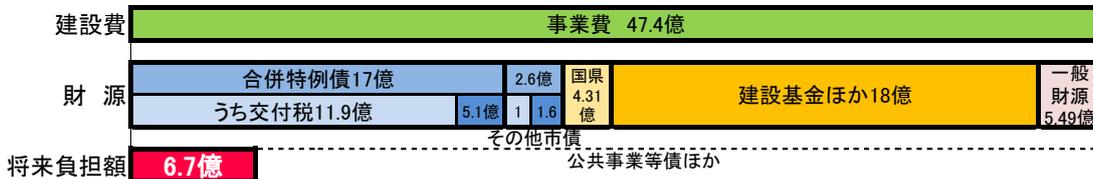
◇射水市	敷地面積	延床面積	建築面積	駐車台数	立体駐車場:2階建
	7,941.60㎡	10,452.26㎡	2,464.68㎡	180台	延床面積:5,212.15㎡

事業費65億円



◇黒部市	敷地面積	延床面積	建築面積	駐車台数
	13,755.20㎡	9,676.54㎡	4,329.16㎡	160台

事業費47.4億円



◇砺波市	敷地面積	延床面積	建築面積	駐車台数
	14,000㎡	8,700㎡	未定	未定

事業費55億円(仮定)



2 基金等の状況

	R2年度末残高	R3年度	R4～R8年度	繰入金(見込)
庁舎整備基金	9.00億円	1.00億円	1.00億円/年	15.0億円
合併振興基金	8.70億円			8.7億円
公共施設等総合管理基金	2.14億円			2.0億円
				25.7億円

3 庁舎建設による市財政への影響

事業費のうち、27億円を借り入れた場合の元利償還金は以下の通りです。

元利均等 30年償還(うち3年据置)、10年毎に借換・利率見直し

借入利率 0.114%(直近実績)	返済総額 27億5,177万円	1億 158万円/年
借入利率 1.000%	返済総額 31億6,859万円	1億1,436万円/年
借入利率 2.000%	返済総額 36億69,45万円	1億2,991万円/年

人口減少や少子高齢化が進み、社会保障費(扶助費)の増大が見込まれる中、現状では、年間1億円の庁舎整備のための予算を確保し、収支のバランスをとっているところです。今後も厳しい財政状況が続く中、起債額の増大=償還額の増大は、長期にわたり、他の予算を圧迫することになります。